

御船中学校で立志式

12月6日、御船中学校（井上幸三校長・399人）の2年生が満14歳で迎える立志式（元服式）を行いました。立志式は、将来への決意や目標などを発表し、大人に、社会人になる自覚を深める式のこと。式では、藤木正幸町長が講話。「将来この御船町を支えるのは間違いなく皆さんです。“何事もできる”と信じて頑張ってください」と生徒一人一人に熱く語りかけました。生徒の発表では、各クラスの代表が自分自身の思いや目標を力強く発表し、将来への歩みを進めました。



立志式で誓ったそれぞれの目標と決意を胸に

44回目の上益城路で御船町2位に！

1区 (3.6* _区)	2区 (5.2* _区)	3区 (4.8* _区)	4区 (3.3* _区)	5区 (3.0* _区)	6区 (4.8* _区)	7区 (7.7* _区)	8区 (5.5* _区)
にしむら しょうと 畠村 秋飛	きのした よしひろ 木下 嘉博	まつなが まさふみ 松永 匡史	えはら なほ 江原 奈穂	はらだ ひめな 原田 姫風	うえむら しょうのすけ 上村 祥之介	ますだ こうだい 増田 晃大	やました しん 山下 駿
13分41秒 区間6位	16分50秒 区間2位	16分05秒 区間2位	13分23秒 区間3位	12分15秒 区間5位	17分37秒 区間4位	25分00秒 区間2位	17分42秒 区間1位 新記録

12月8日、第44回上益城郡町対抗駅伝大会が開催され、5町から6チームが出場しました。御船町役場前スタート・益城町総合運動公園陸上競技場ゴールの37.9kmのコースに御船町代表の8人が挑みました。御船町は序盤は抑えながらレースを進めるも7区の

増田晃大選手の追い上げで2番手に躍り出て、最終区間の山下駿選手は2年連続区間新記録を樹立するなど圧巻の走りを見せ、2位でゴール。山下直樹監督は「選手が自分の持てる力を精一杯発揮してくれました」と話しました。

大会成績

1位	山都町A	2時間 7分14秒
2位	御船町	2時間12分33秒
3位	益城町	2時間14分58秒
4位	甲佐町	2時間17分59秒
5位	山都町B	2時間19分10秒
6位	嘉島町	2時間21分11秒

復興支援で苗木を植樹

12月10日、(公社) 熊本県緑化推進委員会から「緑の募金」を使って支援を行う「熊本地震復興支援事業」で認定こども園みどりの里（北森光代園長・159人）他2団体に苗木が贈呈されました。同委員会は、緑豊かな自然を将来にわたって維持することの大切さを小・中学校や園児たちに伝えていく活動を行っています。贈呈された苗木は、ハナミズキや桜、モミジの計25本。贈呈後は、見晴らしのいい園庭に子どもたちで桜の苗木を植樹しました。子どもたちは、「この木と一緒に大きくなります」と元氣な声で発表しました。



子どもたちが一生懸命植樹しました



各組最後の一人が大杯をかざすと拍手が送られました

身の回りのごみに関心を

12月5日、一般社団法人熊本県産業資源循環協会青年部会（野原浩史部会長）が御船小学校の4年生62人を対象に環境出前講座を行いました。当部会は、子どもたちに身の回りのごみに関心を持ってもらうことを目的としており、県内の小学校に環境出前講座を積極的に展開しています。講座では、子どもたちで分別作業を行ったり、ごみ収集車の仕組みを学びました。授業の最後には、子どもたちで環境問題に対して今から自分でできることを考え、循環型社会の大切さを学びました。



御船中学校前で花苗植えをしている様子

こどもたちの安心安全のために

12月6日、熊本法人会御船支部（丸山稔支部長）がこども110番の家に設置するこども110番プレートを町内小学校に50枚寄贈しました。「こども110番の家」とは、子どもや女性、地域住民が何らかの犯罪被害に遭い、助けを求めてきたときに保護し、関係機関に連絡するボランティア活動のこと。寄贈した丸山支部長は「こども110番のプレートが古くなっていたので、新しいものをお願い寄贈した。これからも子どもたちの安心安全を守りたい」と話しました。

玉虫地区で節頭まわし

12月1日、滝尾玉虫地区で節頭まわしが行われました。五穀豊穡に感謝し、大杯に注がれた一升三合三勺（約2.4ℓ）の酒を飲み干す伝統行事。この行事は、江戸時代から続けられており、両親ともに健在の男女が大杯に酒を注ぎ、上組・中組・下組に分かれた男衆たちが年輩者から順番に酒を飲みます。今年の座元である上組で最後に飲み干した増永文雄さんは「22年前に飲み干した以来。最近は玉虫地区も人口が減り、高齢化が進んでいるが、節頭まわしもさまざまな工夫をしながら、この伝統行事を守っていきたい」と話していました。



ごみ収集車にごみを入れて仕組みを学ぶ

シンボルロードをはなやかに

12月5日、シンボルロードで約1500株の花苗植えが行われました。当日は肌寒い中、ボランティア連絡協議会（古閑住一会長）から約50人が参加。ノースポール、アリッサム、キンギョソウなど色とりどりの花苗が植えられ、花壇は華やかに彩られました。古閑会長は「事前に草取りをしていたので1時間半くらいで植えこむことができました。これから通行される方々の目を楽しませてくれることと思います」と笑顔で話しました。



木倉小学校の岡本博文校長（右）に贈呈した丸山支部長（左）